

「美郷町公共施設再編計画の見直し案」を取りまとめました。

町では、「美郷町公共施設再編計画」に基づき、公共施設の再編事業を進めています。

このたび、「学校再編による空き施設等の活用計画(案)」の具体化や、公共施設再編計画策定後における情勢の変化などにより、計画の見直しが必要となりました。このため町では、これらの情勢を考慮し、再編後の施設の機能や廃止・解体などの内容を再検討した「美郷町公共施設再編計画の見直し案」を取りまとめました。

ご意見をお寄せください

「学校再編計画による空き施設等の活用計画(案)」と「美郷町公共施設再編計画の見直し案」についてご意見をお寄せください。今月の広報紙に折込のご意見はがきや、町ホームページのトップページにある『町へのご意見・ご要望はこちら』をご利用ください。締切は4月30日(土)です。

見直しを行った施設と見直し後の施設の用途等

	施設名	見直し前の用途等	見直し後の用途等
集会施設	千畑交流センター	廃止・解体	J Aに無償譲渡
	ふれあいセンター	機能を拡充する	地域コミュニティセンターに転用
体育館	北体育館	現状のまま	廃止・解体か他用途への転用
資料館	学友館	現状のまま	展示機能を改修し、収蔵機能を一部現千畑南小学校に移転する
	郷土資料館(収蔵庫兼展示室)	廃止・解体の妥当性の検討	廃止・解体
	郷土資料館(わら細工資料館)	廃止・収蔵庫機能への転用の妥当性の検討	廃止・解体
町営住宅	上鑓田町営住宅	廃止・解体	耐用年数内は現状のまま(耐震等の安全性が確認されたため)
	安楽寺町営住宅	廃止・解体	耐用年数内は現状のまま(耐震等の安全性が確認されたため)
その他の施設	社会体育広場野球場	現状のまま	廃止(機能を現千畑中学校に移転)
	社会体育広場テニスコート	現状のまま	廃止(機能を現千畑中学校に移転)
	トレーニングセンターみさと	現状のまま	統合中学校「美郷中学校」のセミナーハウスに転用
	合同事務所(仙南)	現状のまま	廃止・解体
	旧仙南福祉センター事務所	現状のまま	除雪センターに転用

「学校再編による空き施設等の活用計画(案)」を取りまとめました。

子どもたちにとって望ましい教育環境を整備し、適正な学校規模を目指す「美郷町学校再編計画」に基づき、平成25年度までに6つの校舎(昨年4月に統合した旧六郷東根小学校を含む)が空き施設になります。

町ではこのほど、これらの空き施設等の活用方法などを定めた「学校再編による空き施設等の活用計画(案)」を取りまとめました。



3月16日に、学校再編による空き施設等活用住民検討委員会の近藤委員長(中央)と佐藤副委員長(左)から松田町長に答申書が手渡されました。

学校再編による空き施設等の活用計画(案)

1. 交流人口の拡大等の観点からの『宿泊交流施設』

→仙南東小学校

美郷町公民館や美郷総合体育館「リリオス」等との連携による活用幅の拡大が期待できます。

2. 歴史文化資料等の適正な保存の観点からの『民俗資料等の展示収蔵施設』

→千畑南小学校

美郷町学友館や坂本東嶽邸等との連携による活用幅の拡大が期待できます。

3. 社会体育の振興の観点からの『屋内球技場(クレークコート等)』

→千畑南小学校

町の地理的中心部に位置しているため、利便性の確保が期待できます。また、施設利用対象者を考えた場合、美郷中学校との連携が期待できます。

4. 地域コミュニティ振興の観点からの『集会施設や防災施設等』

→千畑中学校

千畑交流センター、ふれあいセンターの集会施設機能を集約し、北体育館および社会体育広場グラウンドの機能を移転することで、区内で不足傾向にある集会施設機能が充足するとともに、社会体育施設の利便性が向上します。

5. 雇用の拡大や起業支援の観点からの『企業用施設』

→旧六郷東根小学校、仙南西小学校、金沢小学校

3校については、企業等の活用について、一定期間(統合後、概ね3年程度)の募集を行います。ただし、活用が成立しない場合は、解体または新たな行政需要等による活用を検討します。

統合小学校の学校名が決定

「千畑小学校」 「仙南小学校」

2月17日に千畑、仙南両地区の小学校開校準備委員会から教育委員会に各地区の統合小学校の学校名について、答申書が提出されました。同日行われた教育委員会で答申どおり、千畑地区統合小学校の学校名を「千畑小学校」に、仙南地区統合小学校の学校名を「仙南小学校」とすることを承認し、3月定例会で条例を改正しました。

学校再編 今後の予定

- 平成24年4月「美郷町立美郷中学校」開校
現在町内に3校ある中学校を統合し、現六郷中学校校舎に「美郷中学校」を開校します。
- 平成25年4月「美郷町立千畑小学校」「美郷町立仙南小学校」開校
千屋小学校、千畑南小学校を統合して、現千屋小学校校舎に「千畑小学校」を開校します。また、仙南東小学校、仙南西小学校、金沢小学校を統合して、現仙南中学校校舎に「仙南小学校」を開校します。

活用計画の策定に向けて

町では、空き施設となる校舎や体育館などの活用策を検討するため、平成22年5月に「学校再編による空き施設等活用住民検討委員会(委員長:近藤道哲町商工会長)」を設置しました。委員には、町内の各団体の代表者や空き施設となる学校のPTAの皆さんなど14名の方々を委嘱しています。委員会では、学校の現地視察や県内外の先進事例の視察を含め、これまでに計11回の検討会議を行ってきました。

また、町議会とは現地視察や先進事例の視察を含め、7回の意見交換を行いました。さらに、幼稚園・保育

園の保護者や小学校のPTAの皆さんとの意見交換を4回行い、空き施設等の活用についてのご意見をいただいています。

住民検討委員会では、これらの意見を参考としながら検討を重ね、3月16日に活用計画について町長に答申書を提出しました。学校再編による空き施設等の活用計画(案)は、住民検討委員会の答申を踏まえて町が取りまとめたものです。今後は、この案について町民の皆さまからご意見をいただき、成案化に向けて検討を深めてまいります。